

- 🔇: マナーモード (通常マナー) →p.41
- 🔇: マナーモード (サイレントマナー) →p.41
- 📶: NFC／おサイフケータイ ロック設定中→p.77
- 📶: Wi-Fi通信中／接続中 (受信レベルは5段階) →p.104
- 数字は、接続中のWi-Fi規格を表しています。
- 📶: 通信状態の悪い、またはインターネット未接続のWi-Fiネットワークに接続中→p.104
- 📶: Bluetooth機器接続中→p.70
- 📶: GPS測位中→p.89
- 📶: スピーカーフォンオン→p.48
- 📶: 着信時の振動オン／着信音量0→p.102
- 🔔: 通知の鳴動制限中
- 電話の発信中／通話中、インストールしたアプリで設定した場合など、自動で表示される場合があります。音や振動による通知の鳴動動作を制限します。
- VPN: VPN接続→p.107
- 🕒: 目覚まし設定中／お知らせタイマー作動中→p.92
- 🔔: 緊急時ブザー設定中→p.116

■主な通知アイコン

- ✉: 新着メール→p.56
- ✉: 新着 Gmail→p.65
- ✉: 新着SMS→p.61
- ✉: 新着+メッセージ→p.64
- 🔔: 不在着信→p.49
- 📷: 未確認の伝言メモあり→p.49
- ✉: 新着エリアメール→p.65
- 📶: SMSの送信失敗
- 📶: Wi-FiがオンでWi-Fiネットワークが利用可能
- 📶: 留守番電話サービスの伝言メッセージあり
- 📶: 通話中、着信中→p.46、p.47
- 📶: データのアップロード完了／ダウンロード完了
- ⚠: エラー／警告メッセージあり
- 📶: イヤホン接続中
- 📶: テレビ視聴中→p.78
- 📶: 目覚まし鳴動中→p.92
- 🕒: お知らせタイマー動作中／鳴動中→p.92
- 🕒: カレンダーのダウンロード完了通知→p.91
- 📷: カメラや拡大鏡の自動終了通知→p.81
- 📷: スクリーンショットで画像を保存→p.30
- 📷: 非常用節電モード設定中→p.31
- 📷: エコモード実行中→p.112
- 🔔: 表示しきれない通知あり
- 🔔: 新しくコミュニティからの新着お知らせ→p.69
- 📶: 心拍数の自動測定中→p.96
- ララしあコネクットの心拍数の設定で「自動測定」をオンにすると、心拍数の自動測定中に点滅してお知らせします。
- 📶: 安心データ保存→p.95
- 📶: ソフトウェアアップデート→p.130
- 🔒: おまかせロック設定中

- 🔋: 本体メモリの空き容量低下
- 🔋: dアカウント設定の認証失敗

◆ステータス表示エリアについて

ホーム画面の上部とトップ画面の下部に、ステータスバーに表示されるステータスアイコンや通知アイコンの一部が表示されます。



- ステータス表示エリアに表示しきれなくなると、**...** (表示しきれない通知あり) が表示されます。
- ホーム画面のステータス表示エリアをプレスすると、通知パネルが表示されます。通知アイコンの内容は通知パネルで確認することができます。→p.39

◆通知パネル

通知パネルでは通知アイコンの内容を確認できます。また、マナーモードやライトのオン／オフ、[簡単モード切替] をプレスして運転中モードや位置情報機能などのオン／オフができます。

- マナーモードについては、「マナーモード」をご覧ください。→p.41
- ライトについては、「ライト」をご覧ください。→p.42
- 簡単モード切替については、「簡単モード切替」をご覧ください。→p.99

1 ホーム画面で画面上部のステータス表示エリアをプレスするか、ホーム画面以外でステータスバーを下方方向にスライド(スワイプ)

通知パネルが表示されます。

- 起動中のアプリによっては表示できない場合があります。



- 各通知をプレスすると、通知内容を確認できます。通知の種類によっては、プレスすると対応するアプリや機能が起動します。
- [通知を全消去] をプレスすると、通知内容が消去されます。通知内容によっては、「通知を全消去」が表示されない場合があります。
- すべての通知が表示されていないときは、画面をスクロールすると確認できます。
- [戻る] をプレスすると、通知パネルを閉じて、元の画面に戻ります。

✓お知らせ

- トップ画面で、画面上部から下にスライド（スワイプ）すると「マナー」「ライト」「簡単モード切替」の操作ができます。
- 通知を左または右にスライド（スワイプ）して  をプレスすると、[メンテナンス用設定] の通知設定を行うことができます。ただし、設定によっては正常に動作しなくなるおそれがありますのでご注意ください。→ p.121

◆新着通知

不在着信や新着メールなどがあるときは、ホーム画面とトップ画面に新着通知が表示されます。ホーム画面の新着通知から通知の内容を確認することができます。

- 不在着信、新着メール、新着SMS、伝言メモ、留守番メッセージ、らくらくコミュニティからの新着お知らせ（投稿へのコメント、お手紙申請など）、らくらくコミュニティ事務局からの通知などが新着通知として表示されます。
- はじめに設定（→p.26）を行っていない場合は、はじめに設定通知が表示されます。

1 ホーム画面の新着通知をプレス

関連するアプリが起動します。

■異なる種類の新着通知がある場合

[新着あり] と表示されます。プレスすると、新着通知が一覧で表示されます。各通知をプレスすると、関連するアプリが起動します。



緊急時ブザー

緊急時などに大音量のブザーを鳴らすことができます。ブザーを鳴らしたとき、自動で電話を発信したり、GPS機能を利用して居場所を知らせたりすることもできます。

- あらかじめ緊急時ブザーの設定を行う必要があります。→p.116

1 ボタンを3秒以上押す ▶ [ブザー鳴動開始]

大音量でブザーが鳴ります。

ブザーを停止する：  ボタンを2秒以上押す

- 緊急時ブザー鳴動中画面で [ブザー鳴動停止] をプレスしてもブザーを停止できます。
- 電話発信や位置提供の動作は継続します。

■自動音声電話発信を設定している場合

ブザーが鳴ると、発信先番号に自動で電話が発信されます（→p.116）。相手が電話を受けるとブザー音は停止し、「緊急通話です」という音声ガイダンスが3回流れます。音声ガイダンスが終了すると、再度ブザーが鳴ります。なお、相手の音声は聞こえません。

- 登録した発信先番号のいずれかの相手が電話を受けるまで、順次発信を繰り返します。
- 発信者番号通知の設定に関わらず、相手に自分の電話番号が通知されます。
- 電話発信を中止したり、音声ガイダンスや通話を終了したりする場合は、[電話を切る] をプレスします。

■位置提供が行われている場合

ブザーが鳴ると、位置提供要求が送信されるように設定できます（→p.116）。位置提供の要求があると、測位を行って位置情報を送信します。

✓お知らせ

- 国際ローミング中は、緊急時ブザーのGPS機能をご利用いただけません。
- PINコードがロックされているときは、ブザーは鳴りますが電話発信や位置提供は行われません。
- セキュリティロック設定時、本端末を起動してから一度もロック解除をしていない場合、ブザーは鳴りますが電話発信や位置提供は行われません。
- nanoUIMカードを取り付けていない場合は、電話発信や位置提供は行われません。
- 緊急時ブザーの音量は調節できません。大音量で音が鳴りますので、ご使用の際はご注意ください。

- 通話中（緊急通報を除く）に  ボタンを3秒以上押す
▶ [ブザー鳴動開始] をプレスすると、通話は切断され緊急時ブザーが動作します。
- 自動音声電話発信をした場合は通話をマイクオフにできません。
- 着信中に  ボタンを3秒以上押す ▶ [ブザー鳴動開始] をプレスすると、着信は切断され緊急時ブザーが動作します（緊急通報を除く）。かかってきた電話は、着信履歴に記録されます。
- マナーモード中も緊急時ブザーは動作します。
- 緊急時ブザー動作中の電話着信は次のようになります。
 - 自動で電話発信する設定にしている場合は、登録している発信先番号からの電話着信のみ受けることができます（自動的に応答します）。発信先番号以外からの電話着信は拒否され、不在着信として記録されます。
 - 自動で電話発信しない設定にしている場合は、電話着信を受けることができます（自動的に応答しません）。
- 呼出中から約30秒経過しても相手の応答がないと、発信を中断します。発信先番号を複数登録した場合は、登録番号順に次の発信先に音声電話を発信します。
- すべての発信先番号に音声電話を発信しても応答がない場合は、発信の中断後、約1分間待機して再び音声電話を発信します。
- 発信先番号の相手が応答保留や伝言メモ応答した場合でも、相手が応答したことになります。また、留守番電話サービスや転送でんわサービスの利用など、相手の状態によっては相手が応答したことになる場合があります。
- 電源を入れて起動中のときや、ソフトウェア更新の書き換え中は、緊急時ブザーは動作しません。
- 位置提供要求を送信できても、位置提供を行えない場合があります。
- 長期間にわたって使用しない場合、定期的に操作して正常に動作することを確認してください。
- 緊急時ブザーは、周囲の注意をこちらに向けるためのもので、犯罪防止や安全を保障するものではありません。本機能を使用した際に、万が一損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

マナーモード

着信音などをスピーカーから鳴らさないように設定します。

- マナーモードを設定すると、ステータスバーに  (通常マナーのステータスアイコン) または  (サイレントマナーのステータスアイコン) が表示されます。
- マナーモード時に振動でお知らせするかどうかを設定できます。→p.103

1 通知パネルを開く(→p.39)

2 [マナー]

✓お知らせ

- 次の方法でもマナーモードのオン／オフができます。
 - 携帯電話オプションメニューが表示されるまで  ボタンを押し続ける ▶ [通常マナー] / [サイレントマナー] ※ ▶ [OK]
 - ホーム画面で [本体設定] ▶ [簡単モード切替] ▶ [マナーモード] を [オン] / [オフ]
- ※ マナーモード時の振動の [オン] / [オフ] によって、[通常マナー] / [サイレントマナー] の表記が切り替わります。
- 本端末では、マナーモードの設定に関わらず、カメラ起動中のスクリーンショット音、シャッター音、オートフォーカスロック音、セルフタイマーのカウントダウン音、緊急時ブザー、エリアメールの着信音は鳴ります。

ライト

停電時などに本端末のライトを点灯します。

1 通知パネルを開く(→p.39)

2 [ライト]

✓お知らせ

- ホーム画面で「本体設定」▶「簡単モード切替」▶「ライト点灯モード」の「オン」／「オフ」をプレスしても、ライトのオン／オフができます。

アプリについて

本端末に登録されているアプリを起動します。「基本アプリ」と「カテゴリ別アプリ」に分類されます。

- お買い上げ時に登録されているアプリをアップデートしたとしても、アップデートしたデータを削除して、お買い上げ時の状態に戻すことができます。
- 本端末では、あらかじめインストールされているアプリのほか、Play ストアなどでダウンロードできるアプリをご利用になれます。
- アプリによっては、別途お申し込み（有料）が必要な場合があります。
- アプリによっては、ヘルプから機能や操作手順などを確認できます。

◆基本アプリ

基本アプリエリアに表示されているアプリはホーム画面から起動できます。

1 ホーム画面でアプリをプレス

アプリが起動します。



✓お知らせ

- 基本アプリの表示位置は、一部変更できるものがあります。→p.100
- 未読のメール／SMS／+メッセージがある場合は、メールアプリの右上に未読件数が表示されます。

※基本アプリ一覧

お買い上げ時の基本アプリエリアに表示されるアプリは次のとおりです。

i チャンネル：天気、ニュース、芸能・スポーツ、占いなどのさまざまなジャンルの最新情報を自動でホーム画面にお届けするウィジェットです。

電話／電話帳：電話や電話帳を利用できるアプリです。→p.46

また、ドコモが提供する電話帳アプリも利用できます。docomoアカウントの電話帳データをクラウド上で管理できます。→p.53

メール／SMS：ドコモのメールアドレス(@docomo.ne.jp)を利用して、メールの送受信ができます。dアカウントを利用すれば、タブレットやPCブラウザなど複数のデバイスから同一のメールアドレスを使ってメールの送受信や閲覧が行えます。→p.55

インターネット：パソコンと同じようにWebページを開覧できます。→p.66

1～9 ワンタッチダイヤル：連絡する相手をあらかじめ登録しておく、簡単に電話やメールができます。→p.51

Google 検索：キーワードを入力してWebサイトを検索します。

Play ストア：Google Play を利用できます。→p.73

Google：Google (→p.93)、Chrome™、Gmail (→p.65)、マップ (→p.89)、YouTube™、ドライブ、YT Music、Play ムービー &TV、Duo、フォト、カレンダー時計、Files、ドキュメント、スプレッドシートが利用できます。

カメラ・ビデオ：写真を撮影します。モードから動画(ビデオ)撮影、QRコード読み取り、拡大鏡などを切り替えて利用できます。→p.81

dメニュー／検索：「dメニュー」へのショートカットアプリです。dメニューでは、ドコモのおすすめるサイトや便利なアプリに簡単にアクセスすることができます。→p.73

アルバム：カメラで撮影した静止画や動画を確認したり、Webページからダウンロードした画像を表示できます。→p.88

d払い：ドコモが提供するスマホ決済サービス「d払い」を利用するためのアプリです。対象の街のお店で、アプリに表示されたバーコードを提示するだけで、簡単・便利・おトクにお買い物をするができます。

ドコモサービス：dマーケット (→p.73)、dポイント (→p.74)、マイマガジン (→p.74) が利用できます。

らくらくコミュニティ：かんたん操作で使やすく、誰でも気軽に趣味の話題で楽しめるSNS(インターネット上の交流の場)です。→p.69

\$La Membersアイコン\$: La Member's: La Member'sのサイトへ接続し、便利機能や使いこなし情報などの旬な記事をお届けします。

🔊 声で調べる・操作する:「my daiz (マイデイズ)」アプリが起動します。話しかけるだけで簡単に情報検索を行ったり、あなたに必要な情報を最適なタイミングでお届けするサービスです。天気や乗り換えのほかに、レシピ検索や宅配調整などの提携サービスを追加でき、便利にご利用いただくことができます。→p.75

📞 LINE: いつでも、どこでも、メッセージのやりとりや通話を楽しめるコミュニケーションアプリです。

📷 花ノート:「花認識モード」で撮影した花の名称を検索したり、花ノートに登録して整理したりすることができます。アルバムに保存されている花の画像も花ノートに登録できます。

📅 スケジュール: スケジュールを作成・管理できるアプリで、メモアプリとデータを共有しています。→p.91

⚙️ 本体設定: 本端末の各種設定を行います。→p.98

🏠 ホームカスタマイズ: ホーム画面の設定を行います。→p.100

📞 自分の電話番号: ご利用の電話番号を確認できます。→p.54

👤 らくらくホンセンター: らくらくホンセンターへ電話して、本端末の使いかたなどを確認することができます。→p.27

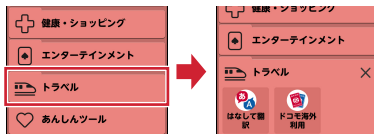
❓ 使いかたガイド: 本端末の使いかたガイドです。調べたい用語や機能などを検索して、本端末について確認することができます。→p.28

◆カテゴリ別アプリ

基本アプリエリア以外のアプリは、カテゴリに分けられた一覧を表示して起動します。

1 ホーム画面で[ダウンロードしたアプリ]／[よく使うブックマーク]／[便利ツール]／[情報・メディア]／[健康]／[ゲーム・本]／[データ・写真の管理]／[あんしんツール]のいずれかをプレス

カテゴリが開いて、アプリの一覧が表示されます。



・閉じる場合はをプレスします。

2 アプリをプレス

アプリが起動します。

✓お知らせ

- ・カテゴリ別アプリのアイコンを並び替えたり、カテゴリの並び順を変更したりできます。→p.100
- ・Play ストアなどでアプリをインストールした場合、「ダウンロードしたアプリ」に配置されます。
- ・一部アプリのご利用にはmicroSDカードを挿入する必要があります。

◇カテゴリ別アプリ一覧

お買い上げ時のカテゴリ別アプリに表示されるアプリは次のとおりです。

■ダウンロードしたアプリ

Play ストアなどでダウンロードしたアプリが表示されます。

- ・お買い上げ時は非表示です。アプリが格納されると表示されます。

■よく使うブックマーク

📰 らくらく!情報局: らくらく!情報局のサイトに接続します。

🧼 洗い方説明: 洗い方説明のサイトに接続します。

■便利ツール

🧮 電卓: 加算、減算などの計算ができます。→p.92

📖 辞書: 国語辞典、和英辞典、英和辞典などの電子辞書を利用できます。

📝 メモ: メモを作成・管理できるアプリで、スケジュールアプリとデータを共有しています。→p.90

🕒 お知らせタイマー: タイマーを利用できます。→p.92

-  **ボイスレコーダー**：音声を録音できます。
-  **QRコード読み取り**：QRコードを読み取り、利用できます。→p.87
-  **拡大鏡**：カメラを利用し、本端末を拡大鏡として使うことができます。→p.84
-  **目覚まし**：目覚ましを設定します。→p.92
-  **電話帳**：ドコモが提供する電話帳アプリです。docomoアカウントの電話帳データをクラウド上で管理できます。→p.53
- ★ **スケジュール**：スケジュールを作成・管理できるアプリで、メモアプリとデータを共有しています。
-  **おサイフケータイ**：複数の登録済みおサイフケータイ対応サービスを、一覧で表示できるアプリです。おすすめサービスの登録や登録済みサービスの残高、ポイントの確認もできます。→p.76
- ★ **かんたん画面出力**：かんたんにテレビに写真や動画を表示できます。
-  **はなして翻訳**：お互いの言葉を相手の言語に翻訳するアプリです。対面翻訳・電話翻訳・うつして翻訳・定型文機能を利用し言語の異なる相手とのコミュニケーションを楽しむことができます。
-  **ドコモ海外利用**：海外でのパケット通信利用をサポートするアプリです。データローミング設定や海外バケ・ホーダイを利用する際の対象事業者設定を簡単に行うことができます。
- 情報・メディア**
-  **テレビ**：ワンセグを視聴できます。→p.78
-  **radiko+FM**：地上波のラジオ音声を、そのまま同時に放送エリアに準じた地域に配信するサービスです。FMラジオにも対応しています。
-  **i チャンネル**：i チャンネルを利用するためのアプリです。
-  **my daiz**：話しかけるだけで簡単に情報検索を行ったり、あなたに必要な情報を最適なタイミングでお届けするサービスです。天気や乗り換えのほかに、レシビ検索や宅配調整などの提携サービスを追加でき、便利にご利用いただくことができます。→p.75
-  **スゴ得コンテンツ**：天気・ニュースなどの生活を便利にする定番コンテンツから、ゲーム・占いなどの楽しめるコンテンツまで、月額定額で使い放題のお得なサービスです。
-  **おすすめアプリ**：おすすめのアプリを利用できます。

■健康

-  **健康測定・歩数計**：歩数・歩速、心拍数、血圧、睡眠時間、心の健康度などのデータを元に、健康管理をサポートします。→p.96
-  **楽しく健康ララあ**：らくらくコミュニティにアクセスします。→p.69
- ★ **のうKnow**：(仕様確認中)
-  **認知機能テスト**：記憶力や判断力を測定するテストを利用できます。

■ゲーム・本

-  **ゲーム**：「将棋」「麻雀」「ナンバープレイス」「リバーシ」「みんなで脳力ストレッチング」「神経衰弱」など、頭の体操にも役立つ、じっくり遊べるゲームを提供しています。
-  **dブックマイ本棚**：ドコモの電子書籍ストアで購入したコミック・小説・実用書などの閲覧ができるアプリです。また、一部の作品を無料で試し読みできます。

■データ・写真の整理

-  **dフォト**：スマホやパソコンにある写真・動画を「無料で5GBまで」ドコモのクラウドにお預かりするサービスです。撮影した写真をフォトブックにする「プリントサービス機能」のご利用には、別途お申し込みとdフォト プリントアプリのインストールが必要です。
-  **データ保管BOX**：データ保管BOXをご利用いただくためのアプリです。データ保管BOXは、必要なファイルをアップロードし、クラウド上で手軽に管理できるサービスです。
-  **かんたんお引越し**：電話帳やスケジュール、写真、動画などのデータをmicroSDカードを利用して本端末に移行できます。→p.94
-  **データコピー**：機種変更時のデータ移行や、microSDカードへのバックアップ・復元ができるアプリです。→p.93
-  **安心データ保存**：microSDカードにデータや設定をバックアップするアプリです。→p.95

■あんしんツール

-  **お客様サポート**：ご利用料金の確認やメールなどの各種設定、製品のサポート情報などをご利用いただけます。
-  **災害用キット**：災害用伝言板と災害用音声お届けサービス、緊急速報「エリアメール」をご利用いただくためのアプリです。
-  **つながりほっとサポート**：体調を登録して後から確認できます。また、あらかじめ登録したつながりメンバー（家族など）にスマートフォンの利用状況や体調の情報をお知らせできます。
-  **あんしんセキュリティ**：無料で使えるウイルス対策機能に加え、危険サイト、危険Wi-Fi、迷惑電話などのセキュリティ対策や、ダークウェブモニタリングをご利用いただけるアプリです。

❖ウィジェット

ウィジェットとは、画面に貼り付けて利用するアプリのことです。ウィジェットを設定すると、ホーム画面の一番下にウィジェット表示エリアが追加されて表示されます。

- 1 ホーム画面で[ホームカスタマイズ]
- 2 [ウィジェット]

3 目的の操作を行う

ウィジェットを貼り付ける：[ウィジェットを貼る] ▶ ウィジェットを選択 ▶ [OK]

ウィジェットをはがす：[ウィジェットをはがす] ▶ ウィジェットを選択 ▶ [OK]

並び順の編集：[並び順の編集] ▶ ウィジェットを選択 ▶ 貼り付ける位置をプレス ▶ [OK]

- グレーで表示されたエリアに並び替えることができます。

✓お知らせ-----

- 次の操作でもウィジェットを貼ったり、はがしたり、並び順の編集ができます。

ホーム画面で [本体設定] ▶ [画面・ランプの設定]

▶ [ホーム画面の設定] ▶ [ウィジェット]

電話をかける

相手の電話番号を入力して電話をかけます。電話帳から電話をかけることもできます。

1 ホーム画面で[電話／電話帳]

ダイヤル入力画面が表示されます。

- 通話履歴が表示された場合は、[ダイヤル] をプレスします。

2 電話番号を入力

- 訂正する場合は **削除** をプレスします。
- [メニュー] をプレスすると、「電話帳に登録」「通知で電話する」「非通知で電話する」「国際電話をかける」などの操作ができます。

3 [電話をかける]

4 通話が終了したら[電話を切る]

❖電話帳から電話をかける

1 ホーム画面で[電話／電話帳] ▶ [電話帳] ▶ 電話帳から選択 ▶ [電話をかける]

✓お知らせ

- VoLTEは、音声通話を高品質でご利用いただけます。VoLTEのご利用には、自分と相手が以下の条件を満たす必要があります。
 - VoLTE対応機種であること
 - VoLTE利用可能エリアであること
 - モバイル ネットワーク設定の「優先ネットワークの種類※」が「5G/4G/3G/GSM」または「4G/3G/GSM」であること
- ※ ホーム画面で [本体設定] ▶ [通信の設定] ▶ [モバイル ネットワーク] ▶ [優先ネットワークの種類] で設定できます。
- ドコモのLTEサービスエリアでは、[通話モード設定] が [オフ] の場合、データ通信も3Gとなります。
- [通話モード設定] を [オフ] から [オン] に変更しても、直ちに音声通信及びデータ通信が3GからLTEに切り替えできない場合があります。
- VoLTE (HD+) は、通話の音声VoLTEよりさらに高音質でご利用いただけます。VoLTE (HD+) のご利用には、VoLTEのご利用条件に加えて、自分と相手がVoLTE (HD+) 対応機種である必要があります。
- 通話中に近接センサーに顔などが近づくとディスプレイの表示が消え、離れると再表示されます。
- 本端末にイヤホンを挿入している、またはスピーカーフォンで通話を行っている場合、近接センサーを停止します。そのため、近接センサーに顔などが近づいてもディスプレイの表示は消えません。

- 通話中に髪の毛の上から受話口を当てている場合、近接センサーが正常に動作しなくなり、通話が遮断される場合があります。
- 通話中でも一定時間が経過するとディスプレイの表示が消えます。再び表示させるには **目** ボタンを押してください。
- 「発信者番号通知」(→p.51) で通知／非通知を一括設定できます。
- 同じ市内にかけるときでも必ず市外局番を入力してください。

◆緊急通報

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上保安本部への通報	118

- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。位置情報を通知した場合には、通報した緊急通報受理機関の名称が表示されます。なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごと非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定に関わらず、機関側がGPSを利用した位置測位による正確な位置情報と電話番号を取得することがあります。また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- 本端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。
- 日本国内ではnanoUIMカードを取り付けていない場合、PINコードの入力画面、PINコードロック・PUKロック中、ソフトウェア更新中は緊急通報110番、119番、118番に発信できません。
- 海外で110番、119番、118番を発信すると緊急呼通画面が表示される場合がありますが、通常発信されています。
- 着信拒否設定が有効な状態で緊急通報を行うと、着信拒否設定は無効に変更されます。

- ・通信事業者によってはVoLTE緊急通報機能が利用できない場合があります。
該当の事象が発生した場合には「モバイル ネットワーク」の「通話モード設定」を「オフ」に設定ください。→p.123
- ・一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。

◆通話ごとに発信者番号を通知／非通知

電話をかけるときに自分の電話番号を相手の端末に表示させるかどうかを設定します。

- ・発信者番号はお客様の大切な情報ですので、通知する際にはご注意ください。

1 ホーム画面で「電話／電話帳」

2 電話番号を入力

3 [メニュー] ▶ [通知で電話する]／[非通知で電話する] ▶ [電話をかける]

◆追加番号を入力して発信

銀行の残高照会やチケットの予約サービスなど、通話中に番号を追加入力する必要がある場合、あらかじめ電話番号と追加の番号を一度に入力して発信することができます。

「★」をロングプレスすると「:」（待機）が、「#」をロングプレスすると「,」（2秒間の停止）が入力されます。

- ・待機「:」：電話番号をダイヤルした後、自動的に待機し追加番号の確認メッセージが表示されます。
[送信する] をプレスすると追加番号をダイヤルします。
- ・2秒間の停止「,」：電話番号をダイヤルした後、自動的に2秒間一時停止してから追加番号をダイヤルします。

1 ホーム画面で「電話／電話帳」

2 電話番号を入力▶待機「:」（「★」をロングプレス）／2秒間の停止「,」（「#」をロングプレス）▶追加番号を入力

3 [電話をかける]

- ・待機「:」の場合、電話がつながったら[送信する] をプレスすると追加番号をダイヤルします。

✓お知らせ

- ・通話中にダイヤルパッドを表示して番号を入力する場合は、「通話中に番号を入力」をご覧ください。→p.48

◆国際電話（WORLD CALL）

WORLD CALLは国内でドコモの端末からご利用になれる国際電話サービスです。

- ・WORLD CALLの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

1 ホーム画面で「電話／電話帳」

2 +（「0」をロングプレス）▶国番号、地域番号（市外局番）、相手先電話番号の順に入力

- ・地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合には、先頭の「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要になる場合があります。
- ・電話をかける相手が海外での「WORLD WING」利用者の場合は、国番号として「81」（日本）を入力してください。

3 [電話をかける]

- ・国リストから選択して「+国番号」を入力するには、地域番号（市外局番）と電話番号を入力し、[メニュー] ▶ [国際電話をかける] ▶ 国を選択します。

電話を受ける

かかってきた電話に応答します。着信中は着信拒否、伝言メモ録音の操作もできます。

1 電話がかかってきたら[電話に出る]

- ・らくらくタッチを「オフ」（→p.103）にした場合は、着信中画面で上にスライドしてから[電話に出る] をタッチします。

着信音、振動を止める：[着信音を消す]

- ・ ボタンまたは ボタンを押しても着信音、振動を止めることができます。

着信拒否：[メニュー] ▶ [拒否]

伝言メモ録音：[メニュー] ▶ [伝言メモ]

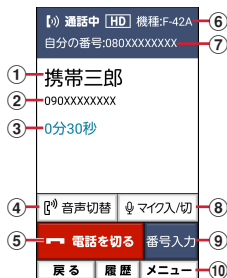
2 通話が終了したら[電話を切る]

✓お知らせ

- ・「スグ電設定」（→p.52）の「応答」がオンの場合は、本端末を耳に当てるだけで電話を受けられます。

通話中の操作

通話中に画面をプレスすることで、次の操作ができます。



音声通話中画面

- ① 通話相手の名前
- ② 通話相手の電話番号
- ③ 通話時間
- ④ 音声切替

相手の声をスピーカーから流して、ハンズフリーで通話します。Bluetooth機器を接続している場合、音声の出力先を切り替えることができます。

- ⑤ 通話を終了
- ⑥ 自分の機種名
- ⑦ 自分の電話番号
- ⑧ マイク入/切

マイクを切ると、自分の声が相手に聞こえなくなります。

- ⑨ 番号を入力するダイヤルパッドを表示
- ⑩ メニュー

音声通話中は、マスク通話モード／ゆっくりボイスの設定、電話の追加※、電話帳の電話番号の検索、メールの操作、遠隔サポートの起動ができます。

※ キャッチホンのご契約が必要です。

◆通話音量

- ・発信中／通話中以外は通話音量を調節することはできません。

1 発信中／通話中に[+]ボタン

◆通話中に番号を入力

通話中にダイヤルパッドを表示して追加する番号を入力します。

1 通話中に[番号入力]▶追加番号を入力

◆電源ボタンで通話を終了

通話中に[電源]ボタンを押して通話を終了できるように設定します。

1 ホーム画面で[本体設定]▶[電話の設定]

2 [電源ボタンで通話を終了]を[オン]

- ・設定を解除するには、[電源ボタンで通話を終了]を[オフ]に設定します。

✓お知らせ

- ・[電源ボタンで通話を終了]を[オフ]に設定した場合、[電源]ボタン▶[はい]をプレスすると通話を終了します。

◆マスク通話

相手の聞こえにくい声を強調して聞き取りやすくします。

1 通話中に[メニュー]▶[マスク通話モード／ゆっくりボイス]▶[マスク通話モード]を[オン]／[オフ]

◆ぴったりのボイス

マスク通話モード動作中は、行動を認識して、マスク通話モードよりさらに最適な音質に自動調整します。

◆あわせるボイス

通話中の音声を自動で聞き取りやすく調整します。

1 ホーム画面で[本体設定]▶[電話の設定]▶[通話音声の自動調整]▶[あわせるボイス]

2 各項目を設定

あわせるボイス：あわせるボイスを利用するかどうかを設定します。

音質設定：音声を聞きながら音質を設定します。
[年齢に合わせる]を[オフ]にすると設定できます。

年齢に合わせる：年齢に合わせて音質を調整するかどうかを設定します。

◆ゆっくりボイス

相手の話す声がゆっくり聞こえるように調節し、聞き取りやすくします。相手が区切りのない話しかたをしたときなどは通常の速度で聞こえます。

1 通話中に[メニュー]▶[マスク通話モード／ゆっくりボイス]▶[ゆっくりボイス]を[オン]／[オフ]

通話履歴

電話の発信、着信の履歴を確認できます。履歴から電話発信やメール送信などの操作をすることができます。

1 ホーム画面で【電話／電話帳】

2 【通話履歴】

ダイヤル		通話履歴	
①	携帯三郎 発信	12:34	
②	090XXXXXXX 着信	12:10	④
③	ドコモ花子 不在着信	11:50	⑤
⑥ 全ての通話履歴を削除する			

① 名前や電話番号

プレスすると詳細画面が表示されます。詳細画面から電話発信、メモの再生ができます。[メニュー] をプレスすると、電話帳に登録、メール送信、通話履歴からの削除などができます。

② 履歴アイコン

発信履歴は【📞】、着信履歴は【📞】、不在着信履歴は【!】がそれぞれ表示されます。

③ 発着信の種類

発信、着信、不在着信がそれぞれ表示されます。

④ 迷惑メモアイコン

⑤ 伝言メモアイコン／通話メモアイコン

⑥ 通話履歴の全件削除

伝言メモ

伝言メモの設定や録音した伝言の再生／削除を行います。

- 相手にガイダンスが流れた後に、メッセージの録音が始まります。ガイダンスは「ただいま電話に出ることができません。ピーッという発信音の後に、60秒以内でメッセージをお話してください。」と再生されます。
- 保存した伝言メモが最大保存件数を超えた場合は、設定が有効になっていても伝言メモで応答しません。
- 伝言メモの保存可能件数、最大録音時間については「主な仕様」をご覧ください。→p.133

1 ホーム画面で【本体設定】▶【電話の設定】▶【伝言メモ】

2 【伝言メモ】を【オン】／【オフ】

伝言メモリスト：伝言メモリストで、伝言メモを選択して再生します。

- 伝言メモ選択後、[メニュー] ▶ [削除] ▶ [はい] をプレスすると伝言メモが削除できます。

着信呼出設定：伝言メモが応答するまでの時間を設定します。

通話メモ

通話中の会話を通話メモとして録音できます。

- 電話を切る約1分前からの通話が最大20件録音されます。20件を超えると、保護されていない古い通話メモから順に上書きされます。残しておきたい通話メモは保護してください。

1 ホーム画面で[本体設定] ▶ [電話の設定] ▶ [通話メモ]

2 [通話メモ]を[オン]／[オフ]

通話メモリスト：通話メモリストで、通話メモを選択して再生します。

- 通話メモ選択後、[メニュー] ▶ [保護設定]／[保護解除] をプレスすると通話メモの保護／解除ができ、[削除] ▶ [はい] をプレスすると通話メモが削除できます。

◆ 迷惑電話対策機能

電話帳に登録していない相手から着信した場合、または電話帳に登録していない相手に発信した通話に還付金詐欺に関する内容が含まれていることを検出した場合は、通話を自動で録音することができます。着信時には特別な着信音でお知らせし、還付金詐欺の危険性を検出したときは通知音と警告表示でお知らせして、相手には通話を録音する旨の音声メッセージを流します。

- 迷惑メモは1件あたり最長60分、最大50件録音されます。50件を超えると、保護されていない古い迷惑メモから順に上書きされます。残しておきたい迷惑メモは保護してください。
- 還付金詐欺の危険性を検出した場合、1件あたりの録音時間は上限なしとなります。
- キャッチホンの利用中は、次の動作になります。
 - 通話中に発信、および着信した場合、本機能は動作しません。
 - 迷惑メモ録音中に別の相手と通話をすると録音が中断されることがあります。
- 本機能の動作中に「みえる電話」に切り替えると、本機能の録音ガイドンスが流れない場合があります。通話が始まってから、「みえる電話」に切り替えてください。
- 通話の内容によっては、迷惑電話であっても機能しない場合や、迷惑電話ではないのに誤って機能する場合があります。
- 還付金詐欺対策機能は、警視庁犯罪抑止対策本部からの助言を参考にFCNT株式会社が開発したものです。

※ 迷惑電話対策を開始／停止

1 ホーム画面で[本体設定] ▶ [電話の設定] ▶ [迷惑電話対策]

2 [迷惑電話対策]を[オン]／[オフ]

機能の説明を読む：[機能説明] ▶ [メッセージを再生]／[次へ] ▶ [着信音を再生]／[次へ] ▶ [メッセージを再生]／[次へ] ▶ [説明を終わる]

- [メッセージを再生]／[着信音を再生] をプレスすると、相手に伝えるメッセージや着信時の音を聞くことができます。

※ 録音した迷惑メモの再生

1 ホーム画面で[本体設定] ▶ [電話の設定] ▶ [迷惑電話対策] ▶ [迷惑メモリスト]

2 録音されている迷惑メモのリストで迷惑メモを選択

- [メニュー] をプレスすると、全件削除することができます。

3 [再生]

- [メニュー] をプレスすると、「保護設定／保護解除」「削除」「スピーカーをオン／スピーカーをオフ」「音声発信」「電話帳登録」の操作ができます。

✓お知らせ

- 迷惑電話対策機能は、海外ではご利用できません。
- 迷惑電話対策機能が有効の場合、通話メモの [オン]／[オフ] はできません。

ワンタッチダイヤル

よく連絡を取る相手をワンタッチダイヤルに登録しておく、電話やメールが簡単にできます。

◆ワンタッチダイヤルに登録する

- 1 ホーム画面で **1** ～ **9** のいずれかをプレス
- 2 [新規電話帳作成して登録] ▶ 各項目を設定
▶ 電話番号／メールアドレスを確認して [OK]

電話帳から登録：[電話帳から選ぶ] ▶ 登録したい相手を選択 ▶ 電話番号／メールアドレスを確認して [OK]

- 3 [アイコンを選択]／[設定しない] ▶ [OK]
 - [アイコンを選択] をプレスした場合は、アイコンを選択してください。

◆ワンタッチダイヤルを使う

- 1 ホーム画面で **1** ～ **9** または **A** や **B** などの登録しているアイコンのいずれかをプレス

- 2 [電話をかける]／[メールを送る]
 - [メニュー] をプレスすると、登録相手の変更、アイコンの変更や解除、ホームへの名前の表示、電話帳の修正、ワンタッチダイヤル解除ができます。

✓お知らせ

- 次の場合、ワンタッチダイヤルが解除されます。必要に応じて再度登録をしてください。
 - 登録した電話帳データを削除した場合（パソコンでの電話帳データ削除も含む）
 - 電話帳でドコモクラウドの同期方法を変更した場合（同期方法で「クラウドの連絡先データを利用」を選択した場合）

電話の設定

ドコモのネットワークサービスや、通話、発信など、電話に関するさまざまな設定を行います。

- 1 ホーム画面で[本体設定] ▶ [電話の設定]

- 2 利用したいサービスを選択

ドコモの設定：ドコモのネットワークサービスと海外ローミング時の動作、スグ電の設定をします。

ネットワークサービス・海外設定：次の設定ができます。

ネットワークサービス：次のようなドコモのネットワークサービスをご利用いただけます。

留守番電話サービス※：サービスの開始／停止、呼出時間設定などを行います。

転送んわサービス※：サービスの開始／停止、転送先変更などを行います。

キャッチホン※：サービスの開始／停止、設定確認を行います。

発信者番号通知：発信者番号の通知／非通知の設定を行います。

迷惑電話ストップサービス：登録、削除、登録件数などの確認を行います。

番号通知お願いサービス：サービスの開始／停止、設定確認を行います。

着信通知：サービスの開始／停止、設定確認を行います。

英語ガイダンス：設定、設定確認を行います。

遠隔操作設定：サービスの開始／停止、設定確認を行います。

公共モード（電源OFF）設定：サービスの開始／停止、設定確認を行います。

海外設定：→p.125

伝言メモ※：→p.49

迷惑電話対策：迷惑電話の設定を行います。→p.50

着信拒否設定：着信拒否を行うかどうかを設定します。

登録外着信拒否：電話帳に未登録の着信を拒否します。

非通知着信拒否：非通知からの着信を拒否します。

公衆電話着信拒否：公衆電話からの着信を拒否します。

通知不可能着信拒否：通知不可能からの着信を拒否します。

番号指定拒否：設定した電話番号からの着信とSMSを拒否、または解除します。

通話メモ：→p.50

通話音声の自動調整：→p.48

電源ボタンで通話を終了：→p.48

スグ電設定：→p.52

ドコモへのお問合せ：らくらくホンセンターや
ドコモ故障問合せ窓口へ電話をかけます。

◆スグ電設定

モーションおよび音声キーワードだけで電話の操作
ができる「スグ電」の設定を行います。

1 ホーム画面で[本体設定] ▶ [電話の設定]

2 [スグ電設定]

3 各項目を設定

応答：端末を耳に当てることで応答できます。

切断（モーション）：通話中に画面を下向きにして
端末を水平に置く、または端末を2回振ること
で切断できます。

切断（音声）：通話中に切断キーワードを発した
後に端末を耳から離すことで切断できます。

発信：ホーム画面で端末を1回振ってから耳に
当てることで、あらかじめ登録した相手、または
発着信履歴に登録された相手に発信できます。

消音・拒否：着信中に画面を下向きにして端末
を水平に置く、または端末を2回振ることで着
信音を消音・拒否できます。「消音」「拒否」か
ら選択して設定できます。

ローミング時スグ電無効：海外渡航時にスグ電
機能を自動的にオフにできます。

✓お知らせ

- 次の場合は、スグ電を利用できません。
 - スピーカーフォン利用時
 - イヤホンやヘッドセット利用時
 - 「音声読み上げ設定」をオンに設定していた場合（応答）
 - 通話機能を持つBluetooth機器と接続中の場合（切断（音声）、発信（モーション））
 - 通話中にさらに発信を行ったり、着信したとき
 - 寝ている体勢の場合
 - 走る、階段の上り下りをするなどの激しい運動をしている場合
 - ブックタイプのスマートフォンケースなどでディスプレイを覆っている場合
- 着信中に画面が点灯したままバッグやポケットに入れると、まれにモーションが実行されたときみなされ、応答または切断される場合があります。

- 近接センサーは黒いものに反応しにくい特性があります。

（応答をする際）髪の上から受話口を当てている場合、近接センサーが正常に動作しにくいため、電話に
応答できない場合があります。その場合は耳に直接受
話口を当ててください。

（切断（モーション）／消音・拒否をする際）黒い机な
どの上で本端末を裏返すと反応しない（切断（モー
ション）／消音・拒否されない）場合があります。そ
の場合は直接置かず、机などから1cm程度浮かせるよ
うに本端末を裏返すと反応（切断（モーション）／消
音・拒否）します。

- スグ電の機能が利用可能なときは、通知アイコン
（）が表示され、通知パネル（→p.39）を開いてス
グ電の情報を確認したり、スグ電設定を表示したりで
きます。

- スグ電（応答）機能は、モーション判定の1つとして
近接センサーを使用しています。近接センサー（→
p.20）が、汚れたまま使用すると、正しく応答できず
に耳の近くで大きな音が聞こえることがあり、難聴な
どの原因になりますので定期的に清掃してください。

- 本端末は背面スピーカーから着信音が鳴ります。大き
な音が聞こえることがありますので、着信音量を適切
に設定してご使用ください。音量が大きすぎると難聴
などの原因となります。

着信音量は次の操作で設定できます。

ホーム画面で [本体設定] ▶ [音・振動・タッチの設
定] ▶ [電話着信時の設定]

- スグ電の機能やご利用時の注意事項など、さらに詳し
い情報をお知りになりたい方は、下記のホームページ
をご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/service/suguden/>

切断（モーション）

- モーションが実行されると、以下においては切断が有
効となり、通話が切断されます。
 - 相手が保留中の場合
 - 伝言メモ起動中の場合（応答メッセージ再生中／伝言
メモ録音中）
- 切断する際に、端末を下向きに置く動作が速いと反応
しない（切断できない）場合があります。その場合は、
動作をゆっくり行くと反応（切断）します。
- 端末を強く振ると、モーションが実行されたときみなさ
れ、切断される場合があります。

切断（音声）

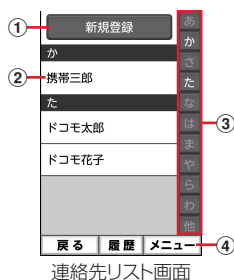
- 切断キーワードを発すると、以下においては切断が有
効となり、通話が切断されます。
 - 相手が保留中の場合
 - 相手が伝言メモ起動中の場合（応答メッセージ再生中
／伝言メモ録音中）
- 切断（音声）をオンにしている状態で通話していると
きは、他のマイクを利用するアプリや通話中の音声を
利用するアプリ（例：通話録音アプリ）は使用できな
いことがあります。通話中にご利用になりたい場合は、
終話後に切断（音声）の機能をオフにすることで利用
可能になります。

電話帳

電話帳には電話番号やメールアドレスなどを入力できます。簡単な操作で登録した相手に連絡できます。

- 電話帳を初めて起動すると（アプリの初期化後を含む）、クラウドの利用を開始するかどうかの確認画面が表示されます。クラウドを利用すると、電話帳データをクラウドサーバで管理したり、パソコンで電話帳データを編集したりできます。ドコモクラウドに関する設定は、ホーム画面で[本体設定] ▶ [ドコモのサービス/クラウド] ▶ [ドコモクラウド] で行います。なお、ドコモクラウドの設定にはパケット通信料がかかります。
- ドコモデータコピーアプリを使用すると、電話帳やその他のデータを一括でバックアップ/復元することができます。詳細は「ドコモデータコピー」の「バックアップ・復元」をご覧ください。→ p.93

1 ホーム画面で[電話/電話帳] ▶ [電話帳]



① 新規登録

連絡先を新規登録します。

② 名前

プレスすると詳細画面が表示されます。詳細画面から電話発信、メール送信、SMS送信、登録内容の修正などの操作ができます。

③ インデックス

インデックスを表示します。

④ メニュー

グループ表示、電話帳検索、クラウドの利用開始などができます。

✓お知らせ

- ドコモクラウドの同期方法を変更した場合（同期方法で「クラウドの連絡先データを利用」を選択した場合）、ワンタッチダイヤルや緊急時ブザーに登録した発信先番号は解除されます。必要に応じて再度登録をしてください。

- 伝言メモ、通話メモの起動中（応答メッセージの再生中/伝言メモ、通話メモの録音中）は、音声での切断ができません。伝言メモの録音中に電話に出た場合には、音声での切断が可能になります。
- 「はなして翻訳」を利用した通話の場合は、音声での切断はできません。
- スグ音声機能の提供には音声認識技術や言語処理技術を用いていますが、当社はそれらの技術の精度などについて何らの保証をするものではありません。
- 通話時に声量が小さすぎたり、騒音下で通話したり、または発話のしかたによっては、音声認識ができない場合があります。

発信

- ホーム画面中またはトップ画面（セキュリティ解除方法が「セキュリティ設定オフ」の場合のみ）表示中に発信が可能です。

消音・拒否

- 端末を強く振ると、モーションが実行されたとみなされ、消音・拒否で設定している機能が実行される場合があります。

ローミング時スグ電無効

- スグ電機能は海外では自動で無効になります。海外でご使用の場合はスグ電設定より、ローミング時スグ電無効をオフにしてからお使いください。

◆電話帳に登録

連絡先を登録します。

- 1 ホーム画面で[電話／電話帳] ▶ [電話帳]
- 2 [新規登録]
- 3 名前を入力 ▶ [次へ]
- 4 フリガナを入力 ▶ [次へ]
 - 入力した名前のフリガナがあらかじめ入力されています。修正の必要がなければそのまま[次へ] をプレスします。
- 5 電話番号を入力 ▶ [次へ]
- 6 メールアドレスを入力 ▶ [次へ]
- 7 [この内容で登録する] ▶ [OK]
 - 住所やメモなどを登録する場合は、各項目で[追加] をプレスします。

✓お知らせ

- 各項目で[省略] をプレスすると、項目を設定せずに次の操作に進みます。
- 発着信履歴から電話帳に登録する場合は、ホーム画面で[電話／電話帳] ▶ [通話履歴] ▶ 登録したい履歴を選択 ▶ [メニュー] ▶ [電話帳に登録] ▶ [電話帳に新規登録] / [電話帳に追加登録] ▶ 各項目を設定 ▶ [この内容で登録する] ▶ [OK] をプレスします。

◆連絡先の編集

登録済みの連絡先の内容を修正します。

- 1 連絡先リストで修正したい連絡先を選択 ▶ [修正する]
- 2 各項目を設定
 - 名前や電話番号などを編集できます。
- 3 [この内容で登録する] ▶ [OK]

◆連絡先の削除

登録済みの連絡先を削除します。

- 1 連絡先リストで削除したい連絡先を選択
- 2 [メニュー] ▶ [削除する] ▶ [削除する] ▶ [OK]

✓お知らせ

- 登録している電話帳データを削除した場合（パソコンでの電話帳データ削除も含む）、ワンタッチダイヤルや緊急時ブザーに登録した発信先番号が解除されます。

◆連絡先を検索

連絡先を検索します。

- 1 連絡先リストで[メニュー] ▶ [検索する]
- 2 検索したいキーワードを入力 ▶ [検索する]

◆電話帳をグループごとに表示

連絡先を登録したグループごとに表示できます。

- 1 連絡先リストで[メニュー] ▶ [グループ表示する] ▶ 表示したいグループを選択

◆グループの新規作成

連絡先を登録するグループを作成できます。

- 1 連絡先リストで[メニュー] ▶ [グループ表示する]
- 2 [メニュー] ▶ [グループを編集する] ▶ [グループを追加]
- 3 [一覧から選ぶ] ▶ 一覧からグループを選択 ▶ [この内容で登録する] ▶ [OK]
入力して追加：[直接入力する] ▶ グループ名を入力 ▶ [決定] ▶ [この内容で登録する] ▶ [OK]

自分の電話番号

ご利用の電話番号を確認できます。また、ご自身の情報を入力、編集したりできます。

- 1 ホーム画面で[自分の電話番号]
 - [修正する] をプレスすると、名前やメールアドレスなどのマイプロフィールを修正できます。なお、メールアドレスは1件目のみ自動取得ができ、入力済みのメールアドレスがある場合は上書きされます。
 - プロフィール画面で[メニュー] をプレスすると、共有の操作ができます。

メール

ドコモのメールアドレス（@docomo.ne.jp）を利用して、メールの送受信ができます。

送受信したメールはドコモのメールサーバに保存されるので、機種変更時のデータ移行や、端末紛失時のデータ復旧が簡単に行えます。またdアカウントを利用すれば、タブレットやPCブラウザなど複数のデバイスから同一のメールアドレスを使ってメールの送受信や閲覧が行えます。

ドコモメールの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

https://www.nttdocomo.co.jp/service/docomo_mail/

- ・初回起動時は、利用許諾画面が表示されます。内容をご確認の上、画面の案内に従って操作してください。

◆メールの作成・送信

1 ホーム画面で[メール／SMS]

メールのメニュー画面が表示されます。

2 [メール作成]

メール作成画面が表示されます。

- ・メール作成画面で[メニュー]をプレスすると、署名や例文、テンプレートの挿入、保存、破棄などの操作ができます。

3 宛先の[ここを押して入力] ▶ 宛先を入力

- ・宛先を「電話帳から選ぶ」／「最近送信した人から選ぶ」／「最近受信した人から選ぶ」／「直接入力する」のいずれかを選択し、画面の案内に従って操作してください。
- ・宛先の入力後に、宛先を追加するには「追加」、変更や削除をするには入力済みの宛先をプレスします。

4 件名の[ここを押して入力] ▶ 件名を入力 ▶ [入力を完了する]

5 添付の[ここを押して選択] ▶ ファイルを選択

- ・ファイルを添付するには、「アルバムから選択」／「カメラを起動して撮影」／「携帯電話向けに縮小した写真」／「その他のファイルを選択」のいずれかを選択し、画面の案内に従って操作してください。

6 本文の[ここを押して入力] ▶ 本文を入力 ▶ [入力を完了する]

- ・本文入力画面で[メニュー]をプレスすると次の操作ができます。
[装飾を使う]：本文の装飾操作ができます。
[テキスト操作]：署名やテンプレート、例文などを挿入できます。
[その他]：直前の操作の取り消しや、操作の取り消しの戻し、ヘルプの表示の操作が行えます。

7 [メールを送信する] ▶ [送信する] ▶ [閉じる]

送信が完了すると、送信メールのフォルダに保存されます。

◆メールを受信したときは

メールサーバにメールが届くと、自動的に本端末に送られてきます。

メールを受信すると、着信音が鳴ります。通知アイコンが表示され、画面に新着通知が表示されます。新着通知をプレスして新着メールを確認します。また、画面が消灯している場合は、お知らせランプが点滅します。

✓お知らせ

- ・メール受信時の動作は変更することができます。→ p.58

◆新着問い合わせ

1 ホーム画面で[メール/SMS]

2 [新着問い合わせ]

問い合わせが開始されます。メールがあると受信メールのフォルダに保存されます。

◆受信/送信/未送信メールの表示

1 ホーム画面で[メール/SMS]

2 [受信メール]/[送信メール]/[未送信メール]のいずれかをプレス

受信/送信メールのフォルダ一覧、未送信メール一覧が表示されます。

- [未送信メール]をプレスした場合は、操作4に進みます。

3 受信/送信メールのフォルダを選択

受信/送信メール一覧が表示されます。

4 メールを選択

受信/送信/未送信メールの詳細画面が表示されます。

- 選択した受信メールに迷惑メールの可能性がある場合、注意喚起のダイアログが表示されます。

◇らくらく迷惑メール判定

ドコモメール、SMSで面識のない不特定の者から、口座への振込などの現金をだまし取る内容の迷惑メール（架空請求・融資保証金詐欺）を受信したら注意喚起を呼びかける機能です。迷惑メールである可能性が高いと判定された場合、注意喚起のダイアログを表示します。

架空請求詐欺：身に覚えのない料金を請求しお金をだまし取る詐欺行為

融資保証金詐欺：簡単に融資が受けられると誘い結果的にお金をだまし取る詐欺行為

- 本機能はドコモメールおよび、SMSにのみ有効です。
- メールの内容によっては、迷惑メールであっても判定できない場合や、迷惑メールではないのに誤って判定する場合があります。
- 本機能は、警視庁犯罪抑止対策本部からの助言を参考にFCNT株式会社が開発したものです。

■らくらく迷惑メール判定を開始/停止

1 ホーム画面で[メール/SMS]▶[メール判定]▶[表示]▶[らくらく迷惑メール判定]

2 [注意喚起の表示]▶[表示する]/[表示しない]

- [電話帳登録済みの相手] ▶ [チェックする]/[チェックしない]をプレスすると、らくらく迷惑メール判定で電話帳に登録しているアドレスと電話番号を判定するかどうかを設定できます。
- [+メッセージの迷惑メール判定] ▶ [判定する]/[判定しない]をプレスすると+メッセージで受信するメッセージも迷惑メール判定の対象にするかどうかを設定できます。

◆メールの操作

受信/送信/未送信メールを操作します。

- フォルダやメールによって、操作できる項目は異なります。

◇全体の操作

1 メールのメニュー画面表示中に[メニュー]

2 各項目を設定

表示切替：メニューの表示形式を設定します。
アプリ情報：メールアプリのバージョンを表示します。

メール取り込み：本体からメールを取り込みます。

クラウド利用状況：クラウドの利用状況を表示します。

ごみ箱：削除したメールを表示したり、元に戻したりします。

- [メール削除動作設定]を[ごみ箱に移動する]に設定している場合のみ、削除したメールがごみ箱に保存されます。→p.59

SMSアプリの変更：使用するSMSアプリを切り替えます。

◇受信/送信フォルダの操作

1 フォルダ一覧表示中に[メニュー]

2 各項目を設定

フォルダを追加する：フォルダを追加します。

フォルダを削除する：フォルダを削除します。

フォルダ名を変更する：フォルダ名を変更します。

フォルダを並び替える：フォルダを2つ以上作成した場合に、作成したフォルダを並び替えます。

メールを振り分ける：フォルダに振り分け条件を設定したり、受信済みのメールの振り分けを実行したりするかどうかを設定します。

自動振り分けを実行する※¹：設定した振り分け条件に従って、受信済みのメールを振り分けます。

振り分け条件を設定する※¹：フォルダに振り分け条件を設定します。

その他：メールやメッセージRなどの保存件数を表示したり、メールの条件を設定して検索したり、メールを本体に保存したり、ヘルプを表示したりします。

以前のメールの消去※²：以前のメールを消去します。

- ・「以前のメール」フォルダが存在する場合のみ表示されます。

保存件数を表示する※²：フォルダに保存されているメール、メッセージRなどの件数を表示します。

詳細検索する※²：キーワードや件名、差出人、期間などの条件を指定してメールを検索します。

メールを保存する※²：フォルダ内のメールを本体に保存します。

ヘルプ※²：ヘルプを表示します。

※¹ [メールを振り分ける] をプレスすると表示されます。

※² [その他] をプレスすると表示されます。

❖受信／送信／未送信メール一覧の操作

1 メール一覧表示中に[メニュー]

2 各項目を設定

保護／保護解除：メールを保護／保護解除します。

既読／未読変更：受信メールの既読／未読を変更します。

フラグ／フラグ解除：メールのフラグ設定／解除をします。

削除する：メールを選択して削除します。

フォルダを移動する：受信／送信メールをフォルダ移動します。

その他：条件を指定してメールを検索、メールを本体に保存、メールアドレスの電話帳登録、絞り込み表示、迷惑メール報告、受信／拒否設定などの操作を行います。

検索する※：条件を指定してメールを検索します。

詳細検索する※：未送信メールをキーワードや件名、差出人、期間などの条件を指定して検索します。

メールを保存する※：本体にメールを保存します。

電話帳に登録する※：メールアドレスを電話帳に登録します。

未読メールで絞り込む※：未読メールのみ表示します。

フラグ付メールで絞り込む※：フラグ付きメールのみ表示します。

クラウドに移動する※：メールをクラウドに移動します。

- ・以前のメールの一覧でのみ表示されます。

迷惑メール報告する※：受信したメールを迷惑メールとして報告します。

受信／拒否設定する※：メールアドレスの受信／拒否の設定ができます。

ヘルプ※：ヘルプを表示します。

※ [その他] をプレスすると表示されます。

❖受信／送信／未送信メール詳細画面の操作

1 メール詳細画面表示中に[メニュー]

2 各項目を設定

転送する：受信メールを転送します。→p.58

再編集する：送信メールを再編集します。

- ・未送信メールではメール詳細画面で [再編集する] をプレスします。

削除する：表示中のメールを削除します。

フォルダを移動する：受信／送信メールのフォルダを移動します。

電話帳に登録する：メールアドレスを電話帳に登録します。

本文コピー：本文をコピーします。

その他：表示中のメールを本体に保存したり、保護／保護解除などをしたりします。

メールを保存する※：本体にメールを保存します。

保護／保護解除※：保護／保護解除します。

フラグ／フラグ解除※：メールのフラグ設定／解除をします。

テンプレート保存※：メールをテンプレートとして保存します。

クラウドに移動する※：メールをクラウドに移動します。

- ・以前のメールの詳細画面でのみ表示されます。

迷惑メール報告する※：受信したメールを迷惑メールとして報告します。

受信／拒否設定する※：メールアドレスの受信／拒否の設定ができます。

文字コード変換※：文字コードを変換します。

ヘルプ※：ヘルプを表示します。

※ [その他] をプレスすると表示されます。

◆添付ファイルの操作

メールに添付されているファイルを表示・保存します。

- 1 メール詳細画面表示中に[添付ファイル一覧]
- 2 ファイルを選択
 - 添付ファイルが画像の場合は自動的に表示され、[保存] をプレスして本体の保存先フォルダを選択して保存できます。
- 3 [表示する]／[保存する]
表示する：添付ファイルを表示します。
 - 添付ファイルによっては、[再生する] や [実行する] を選択できます。保存する：本体に添付ファイルを保存します。

◆メールに返信

- 1 ホーム画面で[メール／SMS]
- 2 [受信メール] ▶ フォルダを選択 ▶ メールを選択
- 3 [返信する]
メール作成画面が表示されます。→p.55

✓お知らせ

- 複数の宛先に送られた受信メールに返信するときは、返信先の選択画面が表示されます。

◆メールを転送

- 1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [受信メール]
- 2 フォルダを選択 ▶ メールを選択
- 3 [メニュー] ▶ [転送する]
メール作成画面が表示されます。→p.55

◆送受信履歴

- 1 ホーム画面で[メール／SMS]
- 2 [送受信履歴] ▶ [受信した人]／[送信した人]
履歴の一覧が表示されます。
 - [受信履歴を削除する] ／ [送信履歴を削除する] をプレスすると、履歴をすべて削除できます。
 - 履歴を選択すると、メールの作成、電話帳に登録・追加、履歴の削除の操作ができます。

◆メールの設定

メールに関するさまざまな設定を行います。

◆受信設定

- 1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [設定] ▶ [受信]

2 各項目を設定

■メール着信時

- メール着信設定：通常のメール着信時の通知に関する設定を行います。通知の表示のON／OFFやアラートを受け取る、サイレント、ポップアップ、通知音、バイブレーション、ロック画面への表示、お知らせランプの点滅、通知の制限設定時の表示について設定します。
- 通知ドットの表示の設定は、標準のホーム画面には反映されません。
 - 通知方法（アラートを受け取る、サイレント）によって設定できる項目が異なります。
 - ロック画面への表示の設定は、[通知の表示方法を設定]（→p.111）を [すべての通知内容を表示する] に設定している場合のみ有効です。

■特定のメール着信時

- 指定した相手：指定したアドレスからの着信について、通知の表示のON／OFFやアラートを受け取る、サイレント、ポップアップ、通知音、バイブレーション、ロック画面への表示、お知らせランプの点滅、通知の制限設定時の表示について設定します。
- 通知ドットの表示の設定は、標準のホーム画面には反映されません。
 - 通知方法（アラートを受け取る、サイレント）によって設定できる項目が異なります。
 - ロック画面への表示の設定は、[通知の表示方法を設定]（→p.111）を [すべての通知内容を表示する] に設定している場合のみ有効です。

- 指定グループ：指定したグループからの着信について、通知の表示のON／OFFやアラートを受け取る、サイレント、ポップアップ、通知音、バイブレーション、ロック画面への表示、お知らせランプの点滅、通知の制限設定時の表示について設定します。
- 通知ドットの表示の設定は、標準のホーム画面には反映されません。
 - 通知方法（アラートを受け取る、サイレント）によって設定できる項目が異なります。
 - ロック画面への表示の設定は、[通知の表示方法を設定]（→p.111）を [すべての通知内容を表示する] に設定している場合のみ有効です。

■その他着信時

メッセージR：メッセージRの通知の表示のON／OFFやアラートを受け取る、サイレント、ポップアップ、通知音、バイブレーション、ロック画面への表示、お知らせランプの点滅、通知の制限設定時の表示について設定します。

- ・通知ドットの表示の設定は、標準のホーム画面には反映されません。
- ・通知方法（アラートを受け取る、サイレント）によって設定できる項目が異なります。
- ・ロック画面への表示の設定は、[通知の表示方法を設定]（→p.1111）を[すべての通知内容を表示する]に設定している場合のみ有効です。

メッセージS：メッセージSの通知の表示のON／OFFやアラートを受け取る、サイレント、ポップアップ、通知音、バイブレーション、ロック画面への表示、お知らせランプの点滅、通知の制限設定時の表示について設定します。

- ・通知ドットの表示の設定は、標準のホーム画面には反映されません。
- ・通知方法（アラートを受け取る、サイレント）によって設定できる項目が異なります。
- ・ロック画面への表示の設定は、[通知の表示方法を設定]（→p.1111）を[すべての通知内容を表示する]に設定している場合のみ有効です。

■共通設定

自動通信設定：新着メールを自動で受信するかどうかを設定します。

本文保持件数設定：本文の保持件数を設定します。

添付ファイル自動取得：添付ファイルを本文と同時に自動取得するかどうかを設定します。

◆表示設定

1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [設定] ▶ [表示]

2 各項目を設定

表示切替：メニューの表示形式を設定します。

本文文字サイズ変更：本文の文字サイズを選択します。

電話帳登録名表示：電話帳に登録されている名前を表示するかどうかを設定します。

デコメカテゴリ表示：デコメの各カテゴリを表示するかどうかを設定します。

デコメカテゴリを更新：デコメのカテゴリを更新します。

らくらく迷惑メール判定：→p.56

◆署名設定

1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [設定] ▶ [署名]

2 各項目を設定

自動署名設定：メールに署名を自動で挿入するかどうかを設定します。

署名を編集する：署名を編集します。

◆例文編集

お買い上げ時に登録されている例文の件名と本文を編集します。

1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [設定] ▶ [例文]

2 例文を選択 ▶ 編集 ▶ [決定]

◆その他設定

1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [設定] ▶ [その他]

2 各項目を設定

引用符編集：メールを返信する際、引用する本文の先頭に付ける引用符を編集します。

引用返信設定：メールを返信する際、受信メールの本文を引用するかどうかを設定します。

らくらく返信設定：メールを返信する際、らくらく返信を利用するかどうかを設定します。

返信メール編集：らくらく返信の返信文を編集します。

メール全般の設定：ドコモのサイトに接続して、メールアドレス変更などのメールの設定をします。

マイアドレス：マイアドレス情報を更新したり、メールアドレスをコピーしたりできます。

利用者使用許諾日時：本機能を使用開始した日時が表示されています。

フラグ動作設定：フラグの付いたメールの返信時にフラグを解除するかどうかを設定します。

メール削除動作設定：メールの削除時の動作を設定します。

以前のメールの消去：以前のメールを消去します。

- ・以前のメールが存在する場合のみ表示されます。

一時データ削除：一時的に取得したクラウドメールのデータを削除します。

迷惑メールおまかせブロック：迷惑メールのフォルダを表示するかどうかを設定したり、ドコモのサイトに接続して迷惑メールを確認したり、迷惑メールおまかせブロックの利用を設定したりできます。

サービス改善と利用状況共有：サービス改善のため、利用状況データを提供するかどうかを設定します。

■ Wi-Fi・dアカウント設定

dアカウント設定：dアカウントを設定します。

メッセージR／S受信エラー通知：Wi-Fi接続でメール送受信中に、メッセージR／Sの受信エラーを通知するかどうかを設定します。

■ アプリ情報

アプリ情報：メールアプリのバージョンを表示します。

◆ メッセージサービス

メッセージサービスを提供するサイトに申し込む（メッセージR）、またはメールアプリの初回起動時に利用許諾に同意する（メッセージS）と、メッセージが自動的に受信できます。

※受信したメッセージR／メッセージSの表示

1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [受信メール]

2 [メッセージR]／[メッセージS] ▶ メッセージを選択

- メッセージR／メッセージSは転送したり、返信したりできません。一部の操作を除き、主な操作方法はメールと同様です。

SMS

携帯電話番号を宛先にしてテキストメッセージを送受信できます。

※ 送受信できる文字数などの詳細については、ドコモのホームページの「ショートメッセージサービス（SMS）」をご覧ください。

◆ SMSの作成・送信

1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [SMS]

2 [新しくメッセージを送る]

宛先の指定方法の選択画面が表示されます。

3 [電話番号を入力]

電話番号入力画面が表示されます。

- [電話帳から選ぶ] をプレスした場合は、送信する相手を選択し、操作5に進みます。

4 電話番号を入力 ▶ [メッセージを書く]

メッセージの入力画面が表示されます。

5 メッセージを入力 ▶ [入力を完了する]

入力が完了した送信画面が表示されます。

6 [送信する]

- [メニュー] ▶ [宛先を追加] ／ [宛先を編集] をプレスすると、宛先の追加や宛先の削除ができます。

✓お知らせ

- 海外通信事業者をご利用のお客様の間でも送受信できます。ご利用可能な国・海外通信事業者については、ドコモのホームページをご覧ください。
- 宛先が海外通信事業者の場合、「+」、「国番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力します。また、「010」、「国番号」、「相手先携帯番号」の順に入力しても送信できます。携帯電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

◆ SMSを受信したときは

SMSを受信すると、お知らせランプが点滅し、着信音が鳴ります。通知アイコンが表示され、画面に新着通知が表示されます。

新着通知をプレスして新着SMSを確認します。

✓お知らせ

- SMS受信時の動作は変更することができます。→ p.61
- 本端末の初期化をした際、再起動直後にSMSを受信すると、新着SMS通知の設定に関わらず着信音が鳴らなかったり、振動しなかったりする場合があります。
- 本体メモリの空き容量が少なくなると、SMSを受信できません。不要なアプリを削除するなどして、メモリ空き容量を増やしてください。→

◆送受信したSMSの表示

- 1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [SMS]
- 2 相手を選択
 - SMS表示中に[メニュー]をプレスすると、電話発信や電話帳登録、SMS削除の操作ができます。
 - 選択した相手からのSMSに迷惑メールの可能性がある場合、注意喚起のダイアログを表示します。
このダイアログ表示有無はメールアプリの「らくらく迷惑メール判定」設定にて変更できます。→

◆SMSに返信

- 1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [SMS]
- 2 相手を選択
- 3 [メッセージを書く]
メッセージの入力画面が表示されます。
- 4 メッセージを入力 ▶ [入力を完了する]
入力が完了した送信画面が表示されます。
- 5 [送信する]

◆nanoUIMカード内のSMSの操作

他の端末でnanoUIMカードに保存したSMSを操作します。

- 本端末のSMSをnanoUIMカードにコピーすることはできません。

〈例〉本体にコピーする

- 1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [SMS]
- 2 [メニュー] ▶ [SIMカードのSMSを見る]
▶ SMSを選択
- 3 [本体にコピーする]
削除する：[削除する] ▶ [削除する]

◆SMSの設定

- 1 ホーム画面で[メール／SMS] ▶ [SMS]
- 2 [メニュー] ▶ [SMSを設定する]
- 3 各項目を設定
通知の設定：メッセージ受信時の通知に関する設定を行います。新着メッセージ、送信失敗・エラー、その他の通知をそれぞれ設定することができます。それぞれ、アラートを受け取る、サイレント、ポップアップ、通知音、バイブレーション、ロック画面への表示、お知らせランプの点滅、通知の制限設定時の表示について設定します。
 - 通知ドットの許可の設定は、標準のホーム画面には反映されません。
 - 通知方法（アラートを受け取る、サイレント）によって設定できる項目が異なります。
 - ロック画面への表示の設定は、[通知の表示方法を設定]（→）を[すべての通知内容を表示する]に設定している場合のみ有効です。受取確認通知：[オン]に設定すると、メッセージ一覧の送信メッセージに「配信済」が表示され、メッセージが宛先に届いたことを確認できます。
メッセージセンター番号：他社／海外のSIMで端末を利用する場合に、メッセージを送信するのに必要なメッセージセンターの番号を設定します。すでに番号が設定されている場合、通常は設定を行う必要はありません。